

2014年6月27日

(株)長谷工ライブネットの社宅管理代行事業を分社化 新会社『(株)長谷工ビジネスプロクシー』が事業承継し、7月1日から営業開始

長谷工グループは、2014年7月1日付で㈱長谷工ライブネット(本社:東京都港区、社長:木下 寛)が展開している社宅管理代行事業を吸収分割し、2014年1月に設立した㈱長谷工ビジネスプロクシー(本社:東京都港区、社長:木下 寛)^(※1)に事業承継いたします。

㈱長谷工ライブネットは 1995 年から新規事業として社宅管理代行事業をスタートし、①各企業のニーズに対応したオーダーメイドプランの提供、②法人の大幅な業務削減と高い利便性を実現した「HASEKO社宅NAVIシステム」^(※2)の導入、③長谷工グループの総合力を生かしたCRE(企業不動産)サービス を強みとして他社との差別化を図り、規模を拡大してきました。現在では首都圏・近畿圏の大手企業 230 社から社宅を受託・運営しています^(※3)。

事業基盤が安定したことを踏まえ、長谷工グループとして社宅管理代行事業を独立した収益事業として位置づけ、マーケットの変化に柔軟に対応する事業運営と競争力強化を目的に会社分割を行うことにいたしました。

今後、㈱長谷工ビジネスプロクシーは社宅管理代行事業に特化した専門企業として、関西支店を設置しフォローワー一体制を充実させるとともに、顧客ニーズに応えた新たな商品・サービスの提供や生産性の向上による高いコスト競争力の実現等、これまでに培ってきた競争力の一層の強化に取り組み、持続的な成長を目指してまいります。

(※1) プロクシー(proxy)の意味は、「代理」・「代行」

(※2) 社宅・寮の管理代行委託法人に標準で提供しているWEBサービス。インターネットを通じて 24 時間いつでも社宅の申請や各種手続きが可能な長谷工ライブネットのオリジナルシステム。

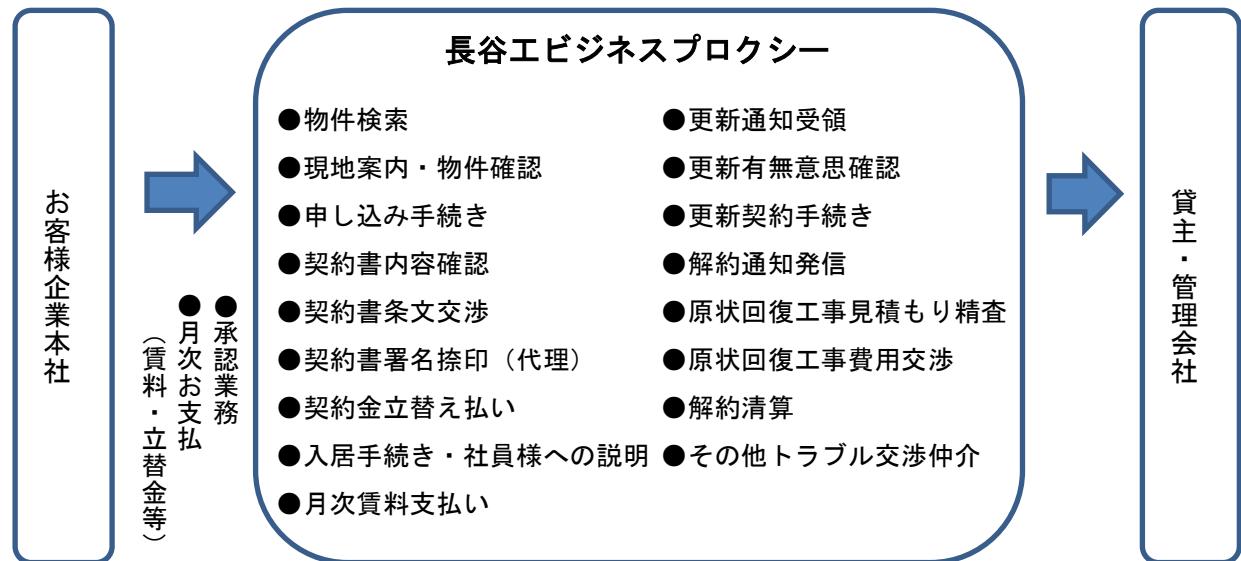
(※3) 2014年3月末時点の運営戸数実績:42,542戸

【会社分割の当事会社の概要】

商号	(株)長谷工ビジネスプロクシー (承継会社)	㈱長谷工ライブネット (分割会社)
本店所在地	東京都港区芝 2-31-19	東京都港区芝 2-31-19
設立年月日	2014年1月24日	1986年10月13日
資本金	1 億円	10 億円
代表者	木下 寛	木下 寛
従業員数	約 120 名(2014年7月1日予定)	約 380 名(2014年7月1日予定)
主な事業内容	社宅管理代行事業	賃貸マンション管理事業
株主	長谷工アネシス(100%)	長谷工アネシス(100%)

[社宅管理代行サービス]

社宅管理代行とは、物件手配から契約手続き・更新手続き・解約精算、さらには入居者のライフサポートからデータ管理、税務署提出書類の作成まで、社宅管理に関するすべての業務を代行するサービスです。



[各企業のニーズに対応したオーダーメイドプラン]

基本となる4つのプランをベースに1社ごとに個別のプランを作成します。

＜借上社宅管理代行システム＞

■レギュラープラン

「社宅管理業務ゼロ」のベーシックプラン。物件探し、契約手続き、更新手続き、解約手続き、借上社宅のデータ管理を行います。

■ゼロプラン

「社宅管理業務ゼロ」+「敷金ゼロ」+「原状回復費ゼロ」のプラン。財務諸表上の敷金管理が不要になり、預入が必要だった敷金相当額を経営上の運用資金として活用できます。

■転貸プラン

「社宅管理業務ゼロ」+「敷金ゼロ」+「原状回復費ゼロ」+「礼金ゼロ」+「仲介料ゼロ」+「更新料ゼロ」のプラン。当社が物件の借主となり、委託法人に転貸するスタイル。

＜社有社宅管理代行システム＞

■社有社宅プラン

社有社宅に関する業務を代行。